

## 会議の概要(議事録)

|               |  |                      |    |  |
|---------------|--|----------------------|----|--|
| 会議の名称         | (番号)<br>3-08   | 平成26年度第7回すみだ環境共創区民会議 |    |  |
| 開催日時          | 平成26年10月16日(木) 18時30分から20時10分まで  |                      |    |  |
| 開催場所          | 墨田区役所12階 122会議室  |                      |    |  |
| 出席者数          | <p>【委員14人】</p> <p>阿久沢委員 池田委員 宇田川委員 小木曾会長 笠貫委員<br/>         島崎委員 清水副会長 野島委員 本間委員 松本委員<br/>         森下委員 柳委員 横井委員 渡辺委員</p> <p>【事務局3人】 環境保全課長、環境管理担当主査及び職員</p>  |                      |    |  |
| 会議の公開<br>(傍聴) | 公開(傍聴できる)  | 傍聴者数                 | 0名 |  |
| 議題            | <p>1 アンケートの集約方法について</p> <p>2 提言の取りまとめについて</p>  |                      |    |  |
| 配付資料          | <p>1 すみだまつりの実施について(速報)</p> <p>2 提言書(サンプル)</p>  |                      |    |  |
| 会議概要          | <p>1 アンケートの集約方法について</p> <p>会長から、すみだまつりで実施したアンケートの集約方法について、意見の求めがあった。</p> <p>アンケート回収数 139件(10月4日分・5日は雨天中止)</p> <p>【主な意見等】</p> <p>案として、男性、女性、総合(全体)と3通りに取りまとめてはどうか。</p> <p>3通りに分けて取りまとめる趣旨、それをどのように分析するのか説明してほしい。</p> <p>あくまでも案だが、男性・女性の考え方は違うので、単純な発想として分けた方が良い。</p> <p>アンケートの内容は昨年度と同じなので、集計も昨年度と同じで良い。アンケートはイベントではない。区民の方には貴重な時間を割いてアンケートに答えてもらっている。それを活かすことは答えてくれた区民の方に対する責任である。今年度の回答の内容は昨年度と比較してどうなのか、これがスタートだと思う。</p> <p>アンケートの内容が昨年度と同様なので、集計方法も同じで良い。</p> <p>男性、女性別の集計を追加することは、必要ないか。</p> <p>男性と女性の考え方は違うと思うので、昨年度の集計方法に追加してはどうか。</p> <p>集計方法は昨年度と同様とし、追加の水・ごみ・みどりについての設問については、各グループ毎に集計する。</p> |                      |    |  |

【グループ毎に集約作業を行った。】

「水」グループの集約作業についての報告

水について61件のコメントがあった。一番多かった意見は、東京の水がおいしくなったという意見だった。その他、水害に関する心配、雨水の利用という意見があった。雨水の利用には、水の再利用に触れている方もいて、水に関してかなり意識が高い方もいた。その他、環境に関する認知度等と重ね合わせていかないと、最終的な傾向は出てこない。

「ごみ」グループの集約作業についての報告

アンケート139件中、88件、65%の回答があった。女性7割、男性3割となっていた。無回答は35%で、女性の方が多かった。アンケートの全体では、女性が8割、男性が2割であった。アンケートの設問は、墨田区で集めている資源は何かというものだった。複数回答で、一番多かったのは、ペットボトル、次にびん・缶、新聞、段ボール、雑誌の順であった。中には、墨田区では集めていないプラスチックという回答や、設問に対する回答としてふさわしくないリサイクル製品という回答が14件あった。小型家電製品や発泡トレイ（発砲スチロール製食品トレイ）という回答が数件あり、制度がまだまだ浸透していないと、感じられた。

「みどり」グループの集約作業についての報告

みどりについて、122件の回答があった。回答の「十分にある」は61件、「少ない」も61件であった。男女別では、男性33名、女性89名、居住地域は、墨田区の方が多かったが、他区の方も22名含まれていた。解決策や問題点として挙げられた意見として、公園や街路樹、花を増やしてほしいという意見が多かった。また、公園や空き地に樹木を増やしてほしい、「一家に一鉢」運動を進めてほしい。植木鉢を置いてほしいという年配の方の意見もあった。少数意見だが、屋上の緑化。一番心にグサツときたのは、廃校に緑をとという意見だった。

2 提言の取りまとめについて

グループに別れて、話し合いの4回目が行われた。

所 管 課 区民活動推進部 環境担当 環境保全課 環境管理担当 内線 5463